業務部門別戦略

主要業務

資産運用層・資産形成層をはじめとする国内の個人取引を担当

注力ポイント

- 1. 顧客セグメントの明確化、収益性の高い商品・サービスの拡販、ローコストオペレーションを通じた「個人業務収益の拡大」
- 2. 個人に関する金融サービスなら『三井住友銀行グループ』という、最も信頼されるリーディングブランドの確立

個人部門 P.34

投資銀行部門 P.46

主要業務

国内外のお客さまへの投資銀行プロダクツの提供

注力ポイント

- 1.国内外のお客さまのソリューションニーズに応える新種プロダクツの提供
- 2.「大和証券SMBC(株)」ほか国内外グループ会社 を活用したグローバルなサービス提供
- 3. 市場型間接金融市場拡大への対応
- 4. IT関連企業等へのビジネスモデル提案
- 5. 確定拠出年金業務への本格参入

顧客セグメントの明確化、 収益性の高い商品・サービ スの拡販、ローコストオペ レーションの確立を通じた 個人業務収益の拡大

ネットビジネス等における リーダーシップの発揮



主要業務

円貨・外貨バンキング業務、トレーディング業務、 市場性商品の取引推進業務を担当

注力ポイント

- 1.取引体制の強化・拡充によるお客さまの利便性 追求
- 2. 市場動向を見極めた機動的な ALM の実施
- 3. 新規業務分野における収益機会の拡大

市場営業部門

法人部門 P.37

マーケティング力強化、 中堅・中小企業顧客のネット ワーク化等へ向けた 戦略的な IT 投資の実施

主要業務

国内中堅・中小企業取引を担当

注力ポイント

- 1. お客さまのニーズにスピーディーに対応する 「ソリューションビジネス」の構築(三井住友銀 行の法人営業ブランドの確立)
- 2. 成長企業への対応
- 3. ITネットワークを活用した、中小企業向け新ビジネスの展開ならびに中小企業の資金ニーズへの対応
- 4. 決済業務に関する合理化ニーズへの対応
- 5. グループ総合力の活用



アセット効率の高い ビジネスモデルの確立に よる内外企業取引の推進

主要業務

営業部所管の日系大企業とそのグループ会社を担当

注力ポイント

- 1. 企業価値向上のためのソリューション提供
- 2. 大企業関連取引の拡充
- 3. 調達・運用手法多様化ニーズへの対応
- 4. パートナーシップバンキングによる新たなアラ イアンスの構築

企業金融部門 P.40

地域別戦略を明確にした うえでの海外業務の 再構築と拡大



主要業務

日系・非日系大企業、金融機関、各国政府・公営企 業等を担当

注力ポイント

- 1. 海外拠点統合の早期完了と合併効果の実現
- 2. 広範かつ良好な顧客層に対してのスピーディーで多面的なサービスの提供
- 3. 最新金融サービス・ノウハウを駆使したソ リューションサービスの提供

